

平成24年11月16日

「福岡ソフトバンクホークスが福岡県内に及ぼす経済効果」の調査結果のお知らせ

この度、福岡フィナンシャルグループのグループ会社であるFFGビジネスコンサルティングは、福岡ソフトバンクホークスマーケティング、及び、福岡県との共同研究により、地元球団である福岡ソフトバンクホークス（以下、「ホークス」）が福岡県内に及ぼす経済波及効果の調査を行いました。

今年度（平成24年度）シーズン中の経済効果は、ホームゲーム（一軍のみ）の開催による観客の消費（交通費、宿泊費、飲食費、買物・土産代、入場料）、及び、メディアの需要（CM広告料、スポーツ紙の売上寄与）により**約495億円**に達すると推計しました。

ホークスの活躍は、今回推計を行った経済効果のほかにも、スポーツ振興や青少年の健全育成等、金額では表せない効果も大きく、地域に元気を与え、地元経済に活力をもたらしています。

福岡フィナンシャルグループでは、例年「ホークス応援定期預金」を取り扱っているほか、ホークスの公式スポンサーとして、様々なかたちでホークスへの応援を行っています。今後も引き続き、地元球団の活躍を応援して参ります。

■福岡県内に及ぼすホークスの経済波及効果（生産増加額）

観客の消費による波及効果	メディアの需要による波及効果	計
41,638百万円	7,877百万円	49.515百万円

※1 今回の推計は、レギュラーシーズン中のゲーム開催に係る観客、メディア等の経済波及効果のみを試算したもので、福岡県が過去公表した日本シリーズ優勝時の経済波及効果試算とは計算対象が異なります。

※2 ホームゲーム開催及びメディアの需要による効果以外にも、地域の知名度向上によるシティセールス効果や球団応援セール等による効果も見込まれます。

※3 本経済波及効果の推計主体 : FFGビジネスコンサルティング（福岡フィナンシャルグループ）
同 協力 : 福岡ソフトバンクホークスマーケティング、福岡県

以上

《本件に関するご照会先》

福岡フィナンシャルグループ 営業企画部（田中・真田）

TEL 092-723-2576